

ちとせ・まち魅力検定
2017年 マスター
問題用紙

平成29年2月19日

ちとせ・まち魅力検定実行委員会

問題 1 千歳の教育について次の文を読んで問いに答えなさい。

千歳の学校教育の始まりは明治 12 年に民間教育として行われた「(1)」とされ、その後、①千歳教育所、②公立千歳教育所、苫小牧学校千歳分校、千歳学校へと移行しました。

太平洋戦争のころの千歳小学校は児童数が急増し、授業を午前中は低学年、午後には高学年に分けて行う変則的形態である (2) で行われました。昭和 30 年前後には米軍の進駐や自衛隊の前身である保安隊の設置により人口が急増し、児童数がさらに増加し、③千歳小学校から分離して小学校 3 校が相次いで開校しました。

現在の千歳は、④他には例がない特別支援学級のみ为学校や⑤児童数全道一のマンモス校の小学校があるほか、⑥文化活動で活躍する学校や特色ある教育活動を行う学校が多く見られます。

社会教育では、市民の自主的な活動や交流をサポートする「千歳市民活動交流センター (愛称 (3))」や第 6 回北海道赤レンガ建築賞を受賞した「千歳市 (4)」などの施設が充実しています。

文化財では、世界文化遺産登録を目指す国指定史跡の「(5)」や北海道内で現在使用されている最古の鋼橋である市指定有形文化財の「(6)」など、縄文時代から近代の多様なものがあります。

問 1 (1) から (6) に入る語句を書きなさい。(各 2 点)

問 2 下線①で行われた、読み物、作文、そろばん、習字、書き取り、体操、農業をする授業の名称を書きなさい。(2 点)

問 3 下線②で教員役を務めた人を記号で答えなさい。(2 点)

ア 石森延男 イ 大野真澄 ウ 高橋治太夫 エ 秦 一明

問 4 下線③に該当する学校名を 3 校すべて書きなさい。(完全解答 2 点・順不同)

問 5 下線④と下線⑤に該当する学校名をそれぞれ書きなさい。(完全解答 2 点)

問6 下線⑥について表中の(ア)から(エ)に入る学校名を書きなさい。(各2点)

学校名	特 色
(ア)	地域から寄贈された博物館が校内にあり、郷土を知る学習が行われている。
(イ)	鼓笛隊演奏など地域に根ざした教育活動が展開されている。
(ウ)	絵画や壁新聞が全道・全国的に評価される。
(エ)	全日本リコーダーコンテスト合奏の部で日本一となった。

問題2 千歳の事業所の特徴としてもっとも適当なものを記号で答えなさい。(2点)

- ア 産業別事業所数は、生活関連サービス・娯楽業がもっとも多い。
- イ 産業別従業者数で、公務が約30パーセントを占めている。
- ウ 宿泊・飲食サービス業の構成比は、事業所数、従業者数ともに道内平均を下回る。
- エ 製造業の構成比は、事業所数では道内平均を下回るが、従業者数では上回る。

問題3 次の表は平成26年の工業出荷額等の北海道内上位5市の順位を表しています。A～Dのうち千歳市があてはまる場所を選び記号で答えなさい。(2点)

順位	市名	出荷額等(百万円)
1	苫小牧市	1,391,335
2	A	1,298,203
3	B	529,579
4	C	245,484
5	D	237,826

問題4 下水道30周年記念公募によるマンホールふたに市章のほかに描かれているものを3つ書きなさい。(完全解答2点・順不同)

問題5 次のうち、千歳市の説明としてもっとも適当なものを記号で答えなさい。(2点)

- ア 平成22年の持ち家率は、道内平均より高い。
- イ 平成27年の市民1人あたりの都市公園面積は、道内平均を下回る。
- ウ 平成28年の下水道普及率は、道内平均を下回る。
- エ 平成28年の市道舗装率は、道内有数の高い水準である。

問題6 千歳の産業について次の文を読んで問いに答えなさい。

千歳は石狩管内第1位の生産額を誇る農業生産地帯で、①小麦、てん菜、大豆、馬鈴薯などの生産が行われています。千歳で生産される農産物や工業製品などを千歳で消費する「(1)」の取組が進められています。

千歳は水産業も盛んです。千歳川では市の魚にもなっている(2)とマスなどの増殖事業が行われています。この事業は明治時代に②北海道庁初代水産課長が③海外のふ化技術を調査し、伝えたことに始まります。親魚を捕獲する「(3) (通称：インディアン水車)」も設置され、千歳の観光名所のひとつになっています。現在の捕獲数は年により変化しますが、放流数は毎年(4)尾前後ではほぼ一定しています。

千歳の工業団地は、昭和39年に(5)の撤退による離職者対策などを目的に道内初の自治体による市営工業団地として造成された「(6)」に始まります。昭和47年には「(7)」が道内初の民間デベロッパー方式により造成されました。この千歳の工業は、半導体集積回路や自動車の部品などを製造する(8)型産業が出荷額の4割を占める特徴があります。

千歳で工業が盛んな理由は、空港があることに加え、鉄道や道路が交わり、港も近いなど交通の利便性の高さにあります。昭和20年代には国道36号の千歳－札幌間で道内の郊外道路として初めてアスファルト舗装が整備され、わずか1年あまりで完成したため(9)と呼ばれました。④昭和46年には北海道初の高速幹線自動車道・北海道縦貫自動車道の一部が開通しました。

商業では、⑤新千歳空港旅客ターミナルビルと、JR(10)駅に隣接する道内最大級のアウトレット・モールが観光客のみならず市内外の消費者を幅広く集客しています。

問1 (1)から(10)に入る語句を書きなさい。(各2点)

問2 下線①の農産物のうち、生産量をもっとも多いものを書きなさい。(2点)

問3 下線②に該当する人物の氏名を漢字で書きなさい。(2点)

問4 下線③を行った国を記号で答えなさい。(2点)

ア アメリカ合衆国 イ イギリス ウ ノルウェー エ ロシア

問5 下線④のときに千歳インターチェンジと結ばれたインターチェンジの名称を書きなさい。(2点)

問6 下線⑤の施設の説明としてもっとも適当なものを記号で答えなさい。(2点)

- ア 世界初の半円周型旅客ターミナルビルとして供用を開始した。
- イ 平成22年に国際線旅客ターミナルが供用を開始し利便性が向上した。
- ウ 平成26年に国内線ターミナルビルの増改修と連絡施設が開業した。
- エ 「北海道エントランス」をコンセプトに商業施設が展開されている。

問題7 千歳の空港の歴史について次の文を読んで問いに答えなさい。

札幌と千歳、苫小牧を結ぶ鉄道が開通した大正(1)年、小樽新聞社はこの鉄道を利用して千歳でサケの(2)を見学する観楓会をすることにしました。このときに千歳村は昼食の応援を快く引き受け、その対応に感激した新聞社は千歳上空に飛行機を飛ばすことにしました。これを間近で見たいと、村民150人ほどが参加して整地作業にあたり、サンナシの沢に(3)が完成し、①その年の10月、「(4)」第1号機が千歳に到着しました。

昭和9年には(5)隊の誘致をめざして拡張工事が行われ、その完成を祝って「千歳村(6)開き」が開催されました。

昭和11年には、千歳に初めての旅客機であるダグラスDC-2型機が(7)飛行場から飛来しました。当時の所要時間は青森を経由して約(8)時間もかかりました。

昭和14年には「千歳(9)隊」が開庁し、千歳のまちを支えました。その後、終戦により解体し、戦後は進駐してきた(10)軍に滑走路などの施設が使用されました。

昭和26年には民間航空の再開に向けて、北海道の空の玄関の誘致合戦を「(11)飛行場」と争い、これを制した千歳に民間定期航空路が開設され、「(12)」が開港しました。

昭和32年には静岡県浜松市から「航空自衛隊第(13)」が移駐、航空自衛隊千歳基地が開庁し、滑走路の整備はますます進みます。しかし、自衛隊との共用であったため、民間専用空港の建設は千歳の悲願でもありました。

昭和48年には「(14)」設置の告示がなされ、15年後の昭和63年に長さ3千メートルの滑走路を有する空港として開港しました。

問1 (1)から(14)に入る語句を書きなさい。(各2点)

問2 下線①の飛行機を操縦した操縦士の氏名を漢字で書きなさい。(2点)

問題 8 千歳の人口の説明としてもっとも適当なものを記号で答えなさい。(2点)

- ア 国勢調査の人口総数は、大正9年の調査開始以来、一貫して増加している。
- イ 昭和30年の国勢調査の人口総数は、自衛隊駐屯開始などにより昭和25年と比べ倍増した。
- ウ 昭和33年に道内17番目の市として千歳市が誕生した。
- エ 平成32年度の人口目標を10万人としてプロジェクトに取り組んでいる。

問題 9 次のうち、説明が誤っているものを記号で答えなさい。(2点)

- ア サケのふるさと千歳水族館には日本初の水中観察室がある。
- イ 青葉公園には国内初の青色の全天候型ウレタン走路を採用した第3種公認陸上競技場がある。
- ウ 北新コミュニティセンターは、道内初のコミュニティセンターである。
- エ 第7師団は、陸上自衛隊唯一の戦車部隊を主体とする機甲師団である。